



ぽっかぽか うさぎ組



あけましておめでとうございます



新しい年を迎えました🏰2021年もコロナウイルスの影響を受けた一年でしたが、2022年は去年以上に笑顔あふれる年になるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。今年も皆さんにとって素敵な一年になりますように!!体調管理など十分に配慮し、今年もみんなで楽しく過ごしていきたいです。



幼児クラスに向けて

早いもので、うさぎ組での生活も残り3か月を切りました。進級を前に、「幼児クラスってどういったことをするのか?」などの疑問もでてくるかと思えます。そこで、幼児クラスに向けての園の取り組みを簡単にお伝えしたいと思います。

幼児クラスでは、大人の目が今より減ることに加え、人数も多くなり集団で行動することも増えてきます。そこで、自分の身の周りのことを自分で考えて、次は何をするのかの見通しを持って、行動できるようになることが大切になります。その為に日々同じ活動の流れを作り、次は何をするのかを子どもが考えて行動できるような言葉掛けをしています。着替えの場面では、時間がかかることもありますが、早く遊びたい気持ちをぐっところえ、自分で着替えて畳み片づけるところまでしっかりできる子もいます。毎日同じ流れで過ごすことで、身の周りのことを自分でする力が段々と伸びてきています。もちろん、できない時もありますが、それは決して悪いことではありません。そんな時には、ただ手を差し伸べるのではなく、子ども自身から“困っているから手伝ってほしい”というヘルプを出せるよう働きかけています。

子ども達が安心して幼児クラスに移行できるように、うさぎ組でも日々の積み重ねを通して、これからもできることを増やしていけるよう取り組んでいます。



集団で行動することが増える幼児クラスに向けて、うさぎ組でも少しずつ集団で行動する機会を増やしています。最近はおやつの後、ちょっとしたお集まりをしています。今は“自分が話したい!”という気持ちが大きい子ども達ですが、このような機会の中で「人の話を聞く」「順番に話す」といった経験を積んでいきたいと考えています。

今後は、お兄さんお姉さんと一緒にお散歩に行ったり、クラスへ遊びに行く機会を作り、交流を深めながら「お兄さんかっこいいなあ!」「お姉さん素敵だなあ♪」と、進級へのワクワクを共有しながら過ごしていきたいです。